

年間学習指導計画・評価計画 1年

器械運動（マット運動）（総8時間）

<目標>

- 技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技をよりよく行うこと。また回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせること。
- 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。
- 器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなど、健康・安全に気を配ること。

<内容のまとめりとごとの評価規準>

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>

◎成績をつけるための評価（総括的評価） ○指導に生かすための評価（形成的評価）

月	学習項目 <配時>	ねらい・学習活動	観点別学習状況の評価規準及び評価の方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10 ～ 12	オリエンテーション <1>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の特性や学習の進め方を理解する。</li> <li>・学習カードや資料等の活用方法を知る。</li> </ul>	<p>知識</p> <p>○器械運動の多くの技に挑戦し、できる楽しさや喜びを味わうことができることについて、言ったり書き出したりしている。&lt;観察・発言&gt;</p>		
	基本的な技の練習 <2>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な技のポイントを理解し練習をする。</li> </ul> <p>①回転系:接転技 ②回転系:ほん転技、巧技系:バランス技等</p>	<p>知識</p> <p>◎技の名称は、運動の基本形態を示す名称と、運動の経過におけ</p>	○提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えてい	○器械運動の学習に積極的に取り組もうとしている。<観察>

			<p>る課題を示す名称によって名づけられていることについて、学習した具体例を挙げている。＜観察・発言＞①</p> <p>○器械運動は、それぞれの種目や系などにより主として高まる体力要素が異なることについて、学習した具体例を挙げている。</p> <p>＜観察・発言＞（②）</p> <p>技能</p> <p>○基本的な技の一連の動きを滑らかにして回ることができる。＜観察＞</p>	<p>る。＜観察＞（①）</p> <p>◎提供された練習方法から、自己の課題に応じて、技の習得に適した練習方法を選んでいる。＜観察＞②</p>	
<p>技を組み合わせて行う練習</p> <p>＜4＞</p>	<p>・基本的な技をどのように組み合わせるか考えて練習する。①</p> <p>・技能の程度等に応じた演技構成を考えて練習する。②</p> <p><u>・演技がよりよいものになるよう改善点を見つけて練習する。③</u></p> <p>・演技の完成に向けた練習をする。④</p>	<p>知識</p> <p>◎技の課題を解決するための合理的な動き方のポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。＜観察・発言＞①</p> <p>技能</p> <p>◎開始姿勢や終末姿勢、組合せの動きや手の着き方などの条件を変えて回ることができる。＜観察＞④</p>	<p>○学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。＜観察＞（①）</p> <p>◎仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見つけている。＜観察＞②</p> <p><u>◎体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間との伝え合いを通して、よりよい演技をすすめるための練習や発表の方法を見つけている。＜観察・カード＞③</u></p>	<p>○練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。＜観察＞（③）</p> <p>○一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。＜観察＞（③）</p> <p>○健康・安全に留意している。＜観察＞（④）</p>	
<p>発表会</p> <p>＜1＞</p>	<p>・連続技の発表をする。</p>	<p>技能</p> <p>◎学習した基本的な技を組み合わせて、一連の動きで回ることができる。＜観察＞</p>		<p>◎よい技や演技に称賛の声をかけるなど、仲間の努力を認めようとしている。＜観察＞</p>	

